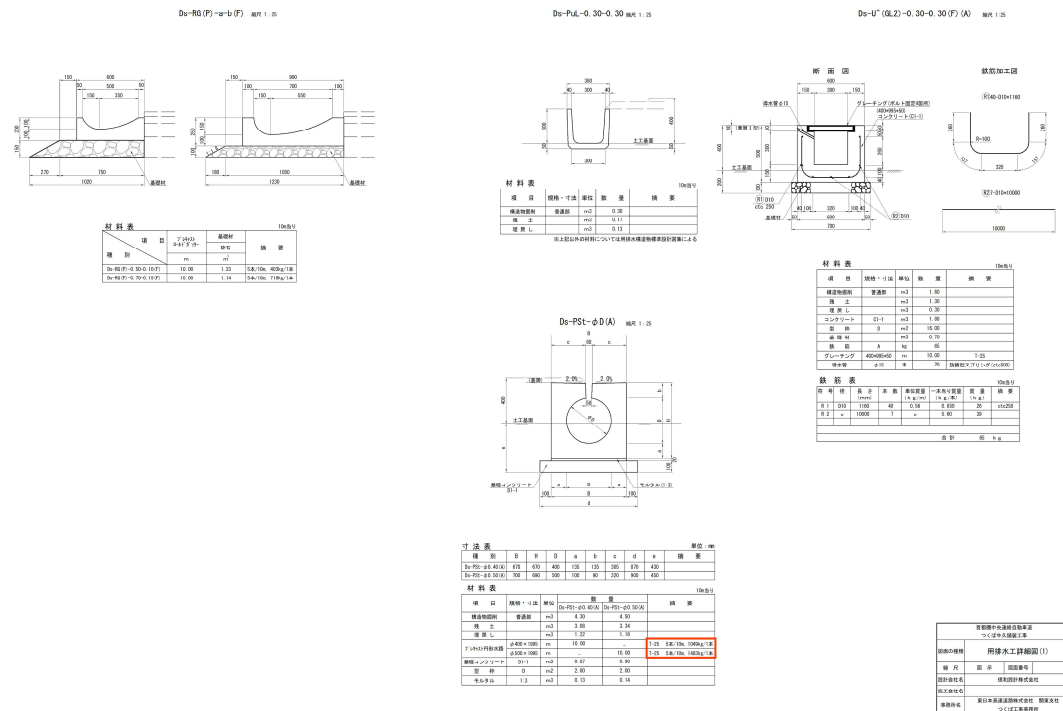


本線詳細図
(常総地区)
1/237
用排水工詳
細図(1)

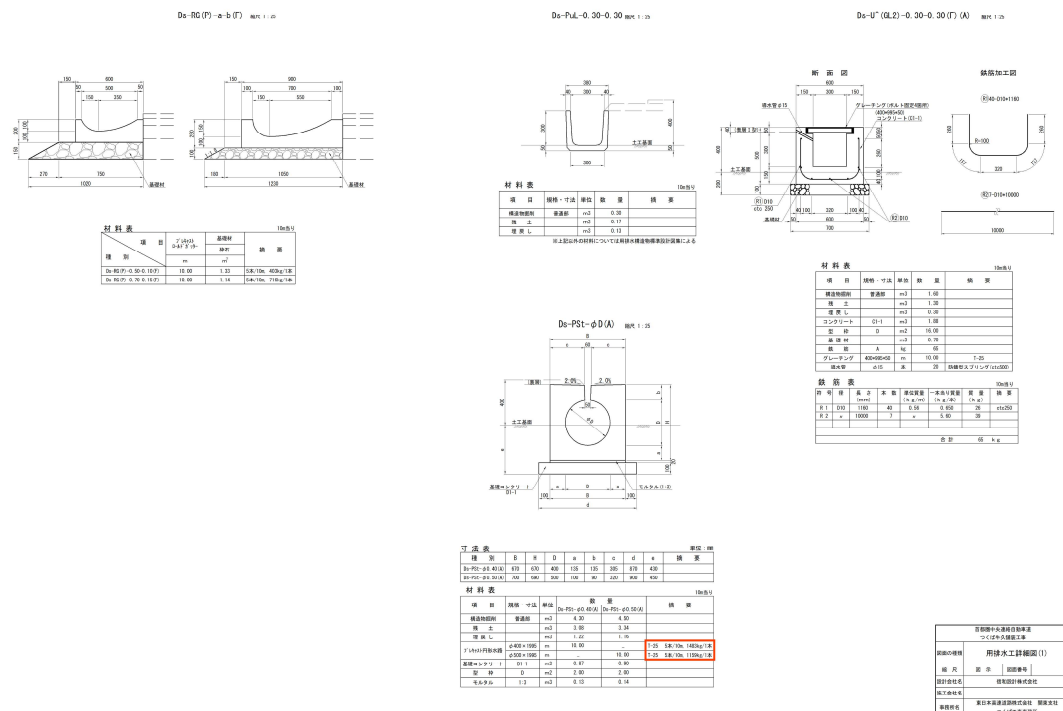
誤

用排水工詳細図(1)



正

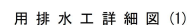
用排水工詳細図(1)



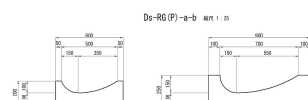
本線詳細図
(つくば地
区)
79/237
用排水工詳
細図(1)

誤

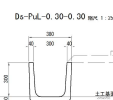
正



79 / 237

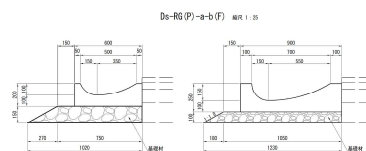
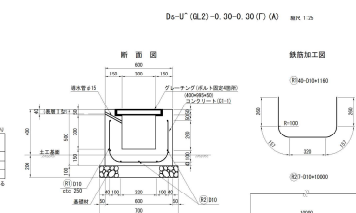


項 目	単位	数量	
		原 料	加工 費
鉄 板	mm	10.00	5.00/1mm, 40.00/1mm
鉄 釘	個	10.00	5.00/1mm, 40.00/1mm

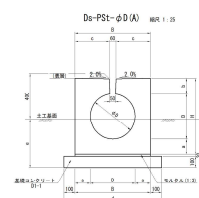


項 目	規格・寸法	單位	數 量	摘 要
標準物部割	標準部	m ²	0.58	
機 土		m ²	0.17	
埋 入土		m ²	0.13	

※上記以外の材料については別表8種液体標準液計測値による



项 目	规格	基 材		单 位
		碎石		
		m ³	m ²	
De-40(IV)-0.50-0.10(7)	10.00	1.33	5本/10m ²	400kg/1本
De-40(IV)-0.30-0.10(7)	10.00	1.33	5本/10m ²	310kg/1本



寸法表 単位: mm

[illegible]

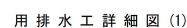
材料表				1he
項 目	規格・寸法	単 位	数 量	備 考
構造用鋼材	普通鋼	m ³	4.30	
鋼 柱		m ³	3.88	
鋼 梁		m ²	1.22	
丁形鋼(断面高)	φ400×195	m	18.00	7-25 3根/1m 100kg/m
		m		
基礎用レギュラー	D11-1	m ³	0.87	
型 枠		m ²	2.90	

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
補修物(埋め)	普通型	m ³	1.00	
柱 土		m ³	1.30	
埋戻し		m ³	0.10	
コンクリート	C1-1	m ³	1.00	
型 枠	0	m ²	10.00	
金 網		m ²	0.70	
鉄 筋	A	kg	65	
グレーピング	400×600×60	㎡	10.00	

P-25

行 号	種	長 寸 (mm)	本 数	標準質量 (kg/m)	== 添付質量 (kg/m)	質 量 (kg)	積 算
R 1	D30	1100	40	0.56	0.650	26	etc29
R 2	α	10000	7	α	5.60	39	

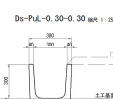
首都圏中央連絡自動車道 つくば外環状工事			
図面の種類	用排水工詳細図(1)		
編 号	図 号	図面番号	
設計会社名	株式会社 株式会社		
施工会社名			
事務所名	東京本建設建設株式会社 関東支社		



79 / 237

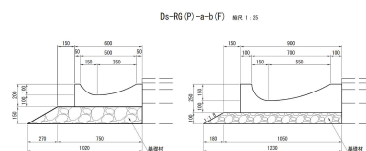
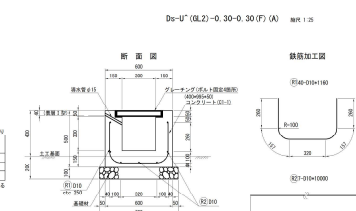


項 目	単位	必要量	
		標準	実測
① 材料費	円	10.00	5.00
② 労務費	円	10.00	5.00
③ 材料費	円	10.00	5.00
④ 労務費	円	10.00	5.00
⑤ 材料費	円	10.00	5.00
⑥ 労務費	円	10.00	5.00
⑦ 材料費	円	10.00	5.00
⑧ 労務費	円	10.00	5.00
⑨ 材料費	円	10.00	5.00
⑩ 労務費	円	10.00	5.00
⑪ 材料費	円	10.00	5.00
⑫ 労務費	円	10.00	5.00
⑬ 材料費	円	10.00	5.00
⑭ 労務費	円	10.00	5.00
⑮ 材料費	円	10.00	5.00
⑯ 労務費	円	10.00	5.00
⑰ 材料費	円	10.00	5.00
⑱ 労務費	円	10.00	5.00
⑲ 材料費	円	10.00	5.00
⑳ 労務費	円	10.00	5.00
㉑ 材料費	円	10.00	5.00
㉒ 労務費	円	10.00	5.00
㉓ 材料費	円	10.00	5.00
㉔ 労務費	円	10.00	5.00
㉕ 材料費	円	10.00	5.00
㉖ 労務費	円	10.00	5.00
㉗ 材料費	円	10.00	5.00
㉘ 労務費	円	10.00	5.00
㉙ 材料費	円	10.00	5.00
㉚ 労務費	円	10.00	5.00
㉛ 材料費	円	10.00	5.00
㉜ 労務費	円	10.00	5.00
㉝ 材料費	円	10.00	5.00
㉞ 労務費	円	10.00	5.00
㉟ 材料費	円	10.00	5.00
㊱ 労務費	円	10.00	5.00
㊲ 材料費	円	10.00	5.00
㊳ 労務費	円	10.00	5.00
㊴ 材料費	円	10.00	5.00
㊵ 労務費	円	10.00	5.00
㊶ 材料費	円	10.00	5.00
㊷ 労務費	円	10.00	5.00
㊸ 材料費	円	10.00	5.00
㊹ 労務費	円	10.00	5.00
㊺ 材料費	円	10.00	5.00
㊻ 労務費	円	10.00	5.00
㊼ 材料費	円	10.00	5.00
㊽ 労務費	円	10.00	5.00
㊾ 材料費	円	10.00	5.00
㊿ 労務費	円	10.00	5.00

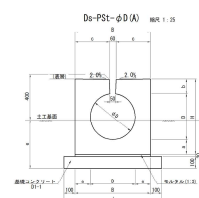


材 料 表				10m
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
構造物底制	巻道部	m ²	0.20	
機 土		m ²	0.11	
埋 戻し		m ²	0.12	

※上記以外の材料については、同様な構造物標準設計図書による。



材料表			10m 每
编 号	项 目	面 积 (m ²)	备 注
		m	
De-40(9)	10.50(10.5)	1.23	5本/10m 400kg/1本
De-40(10)	10.50(10.5)	1.34	5本/10m 210kg/1本



寸法表 単位:

[illegible]

材料表				1層
項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造用鉄筋	普通鋼	m ³	4.30	
コンクリート		m ³	3.88	
埋戻し		m ³	1.22	
アスファルト	400×1900	m	10.00	7-25 1.8kg/10m 1482kg
透水性コンクリート	20-1	m ³	0.87	
型枠	D	m ²	2.90	

項目	規格・寸法	単位	数量	換算
構造用部材	普通部材	m ³	1.00	
積土		m ³	1.20	
埋戻し		m ³	0.10	
コンクリート	C15	m ³	1.00	
型枠	0	m ²	0.00	
鉄筋	A	kg	0.00	
鉄筋	A	kg	0.00	
ダレーン	400×600×60	m	0.00	7-25
鉄骨	A-15	m	0.00	鉄骨柱 900×900×100

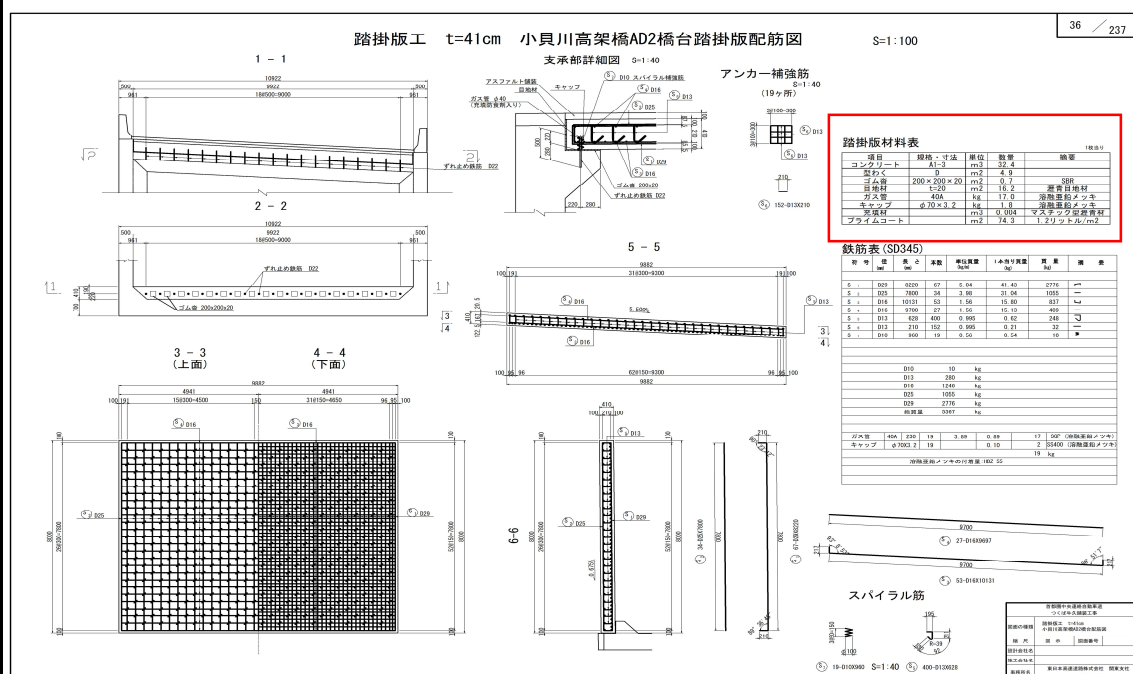
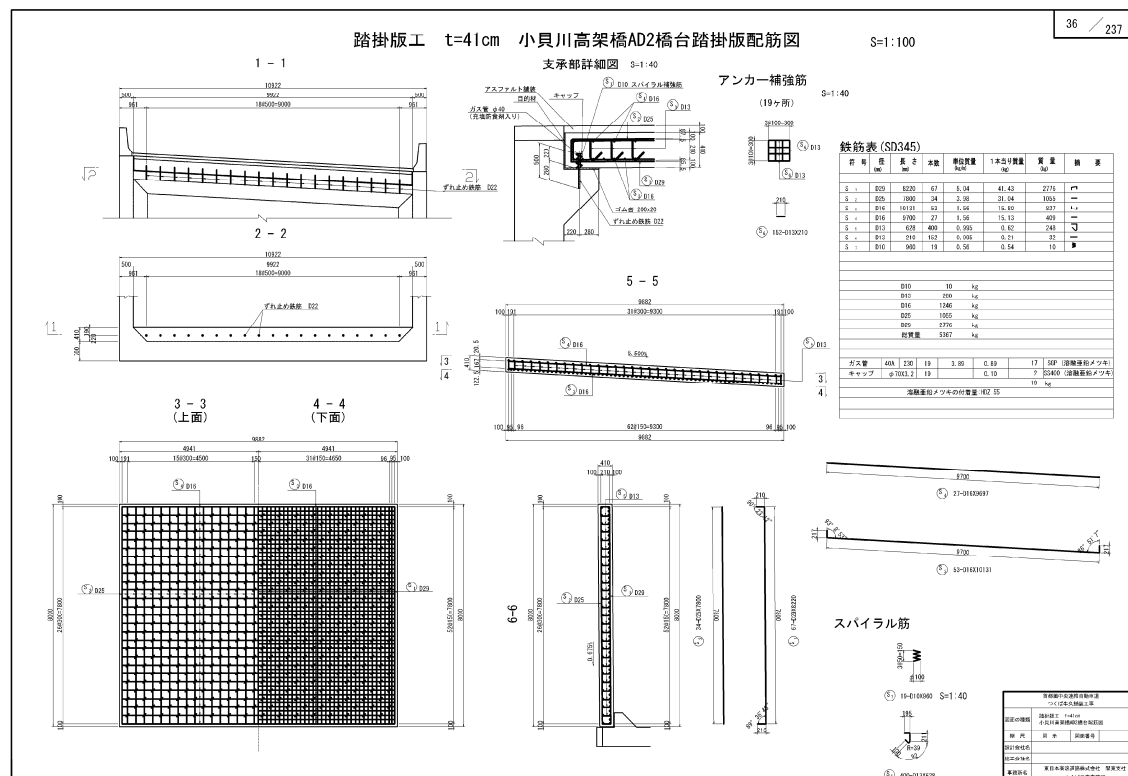
符 号	性 质	具 体 (原因)	本 数	标准质量 (% 允 / 允)	一 次 抽 样 质 量 (% 允 / 允)	质 量 (% 允)	抽 样
R 1	D30	1103	40	0.58	0.850	26	etc20
R 2	w	10008	3	w	5.40	39	

首都圏中央連絡自動車道 つくば中央駅西工事			
図面の種類	用排水工詳細図(1)		
編 号	図 示	図面番号	
設計会社名	積和設計株式会社		
施工会社名			
監理所名	東北本県建設道路株式会社 関東支社		

本線詳細図
(常総地区)
36/237
踏掛版工t=
41cm
小貝川高架
橋AD2橋台
踏掛版配筋
図

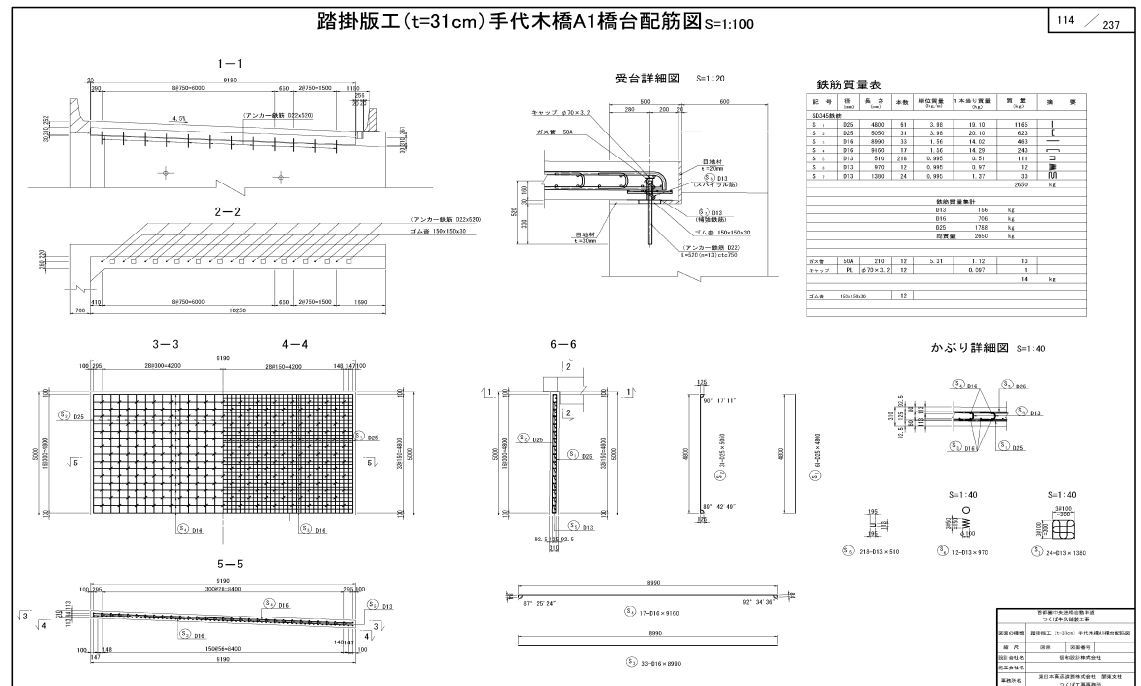
誤

正

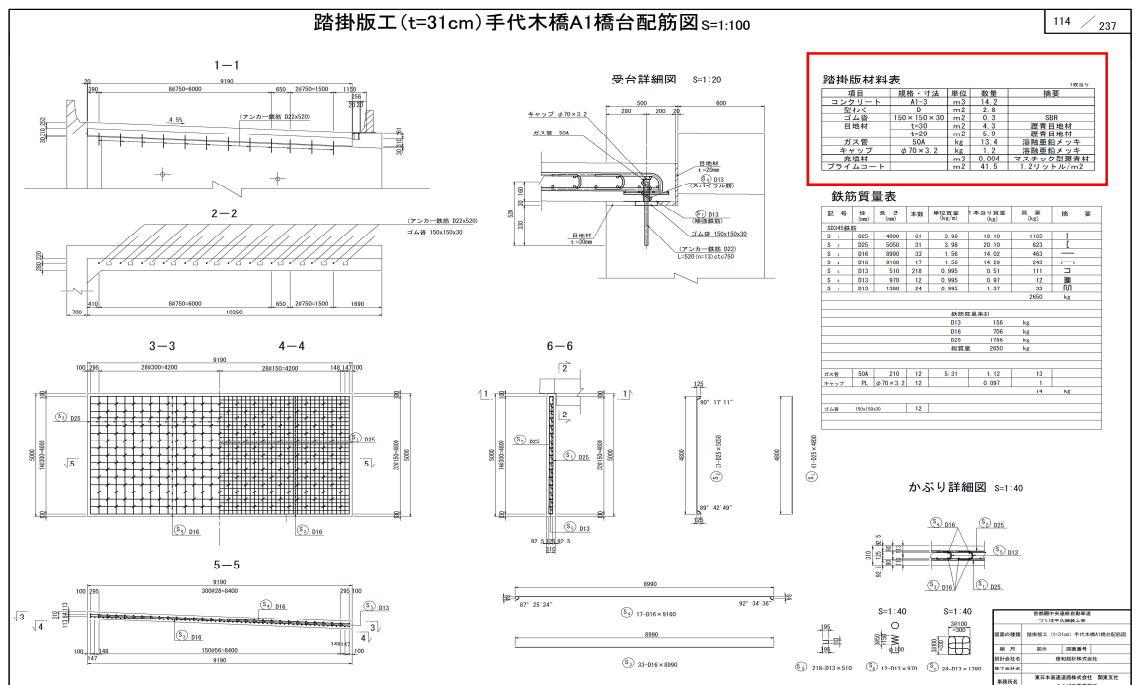


本線詳細図
(つくば地
区)
114/237
踏掛版工t=
31cm
手代木橋A1
橋台配筋図

誤

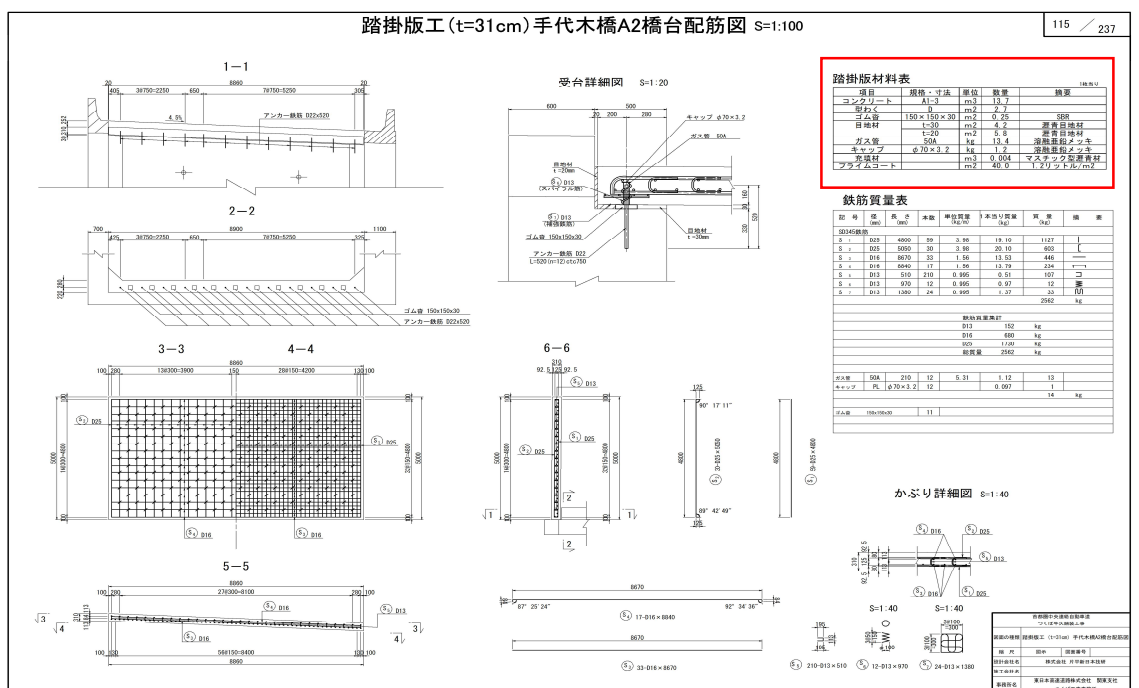
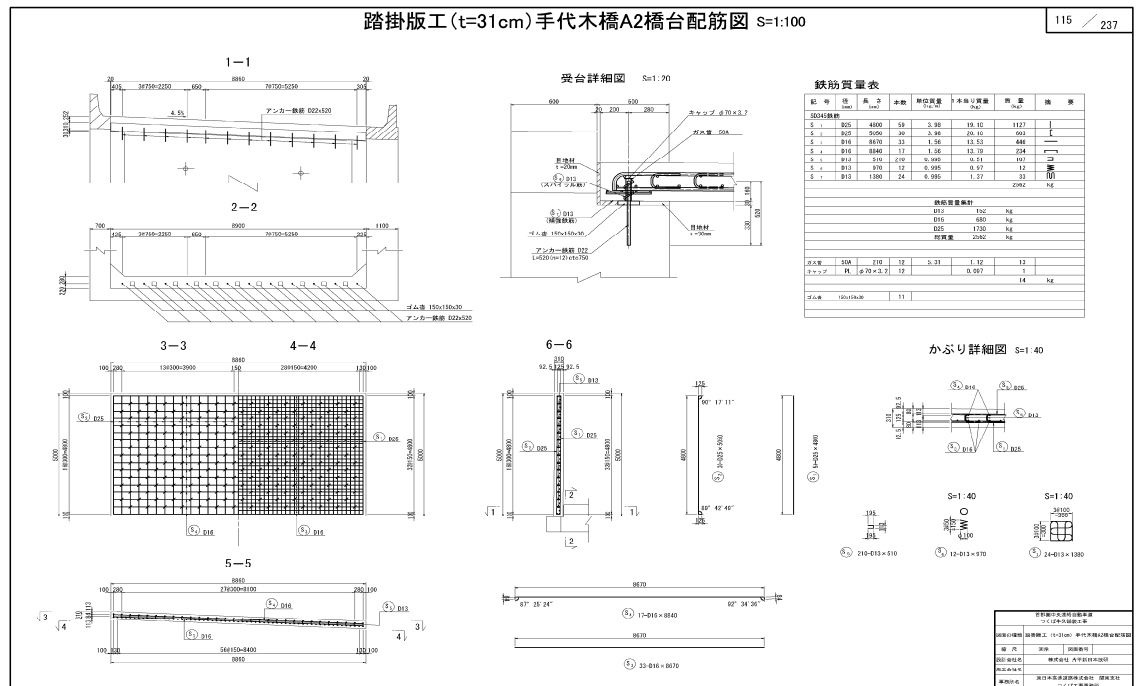


正



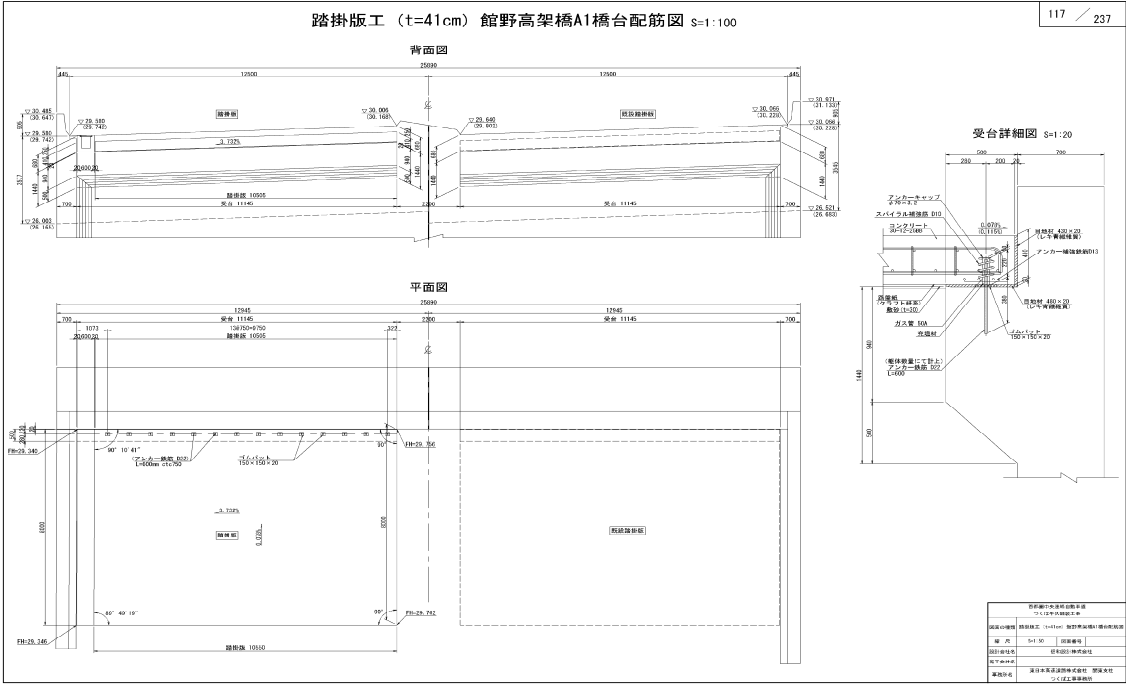
誤

正

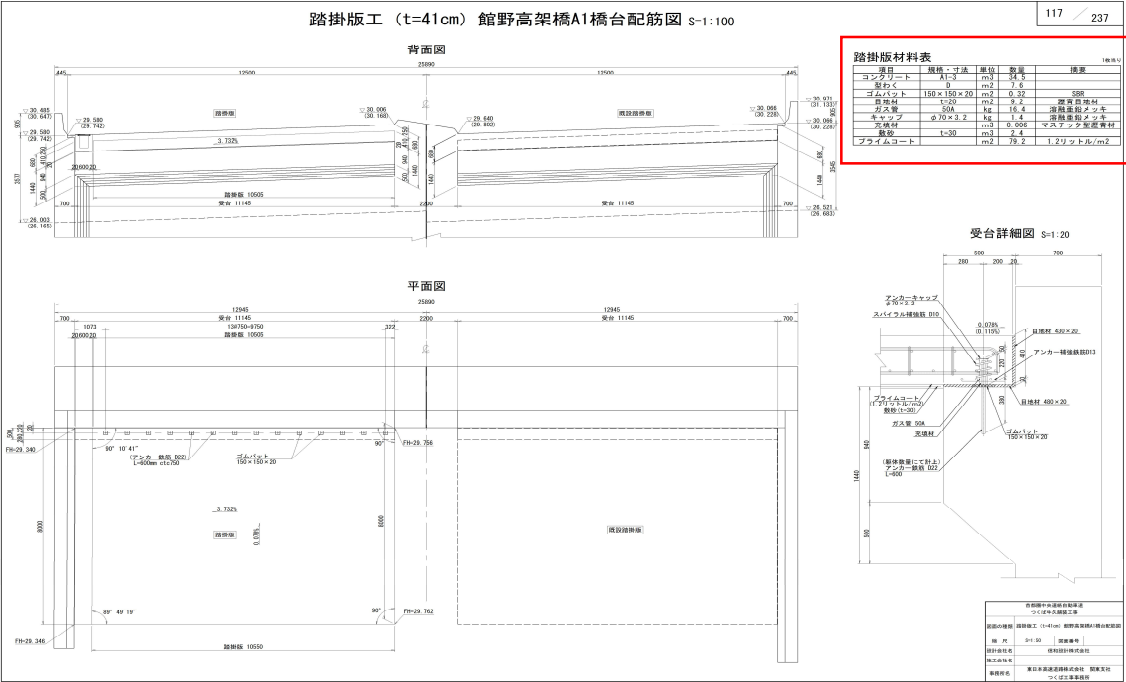


本線詳細図
(つくば地
区)
117/237
踏掛版工t=
41cm
館野高架橋
A1橋台配筋
図

誤



正



訂正箇所		正誤区分																												
特記仕様書 15-4(1)	誤	<p>15-4 使用骨材等</p> <p>(1) 本工事に使用する主要骨材の生産地は、下表のとおりとする。これらの使用に当たっては、現地の生産業者と十分な協議を行い、品質、数量、納期について円滑な納入ができるよう調整するものとする。</p> <table><tr><th>工 種</th><th>種 別</th><th>採取場所</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>アスファルトコンクリート表層工</td><td>砕石、砕砂、スクリーニングス</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr><tr><td>アスファルトコンクリート基層工</td><td>細砂</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr><tr><td>アスファルトコンクリート橋梁レベリング層工</td><td>砕石、スクリーニングス</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr><tr><td>加熱アスファルト安定処理路盤工</td><td>細砂</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr><tr><td>セメント安定処理路盤工</td><td>砕石、スクリーニングス</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr></table> <p>(2) 受注者は、監督員の確認を得て他の材料を使用することができる。</p> <p>(3) 前記、産地からの材料調達に支障が生じた場合は、監督員に通知するものとし、監督員が必要と認め変更を指示した場合は、この費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p>	工 種	種 別	採取場所	摘 要	アスファルトコンクリート表層工	砕石、砕砂、スクリーニングス	栃木県佐野市		アスファルトコンクリート基層工	細砂	栃木県佐野市		アスファルトコンクリート橋梁レベリング層工	砕石、スクリーニングス	栃木県佐野市		加熱アスファルト安定処理路盤工	細砂	栃木県佐野市		セメント安定処理路盤工	砕石、スクリーニングス	栃木県佐野市					
	工 種	種 別	採取場所	摘 要																										
アスファルトコンクリート表層工	砕石、砕砂、スクリーニングス	栃木県佐野市																												
アスファルトコンクリート基層工	細砂	栃木県佐野市																												
アスファルトコンクリート橋梁レベリング層工	砕石、スクリーニングス	栃木県佐野市																												
加熱アスファルト安定処理路盤工	細砂	栃木県佐野市																												
セメント安定処理路盤工	砕石、スクリーニングス	栃木県佐野市																												
	正	<p>15-4 使用骨材等</p> <p>(1) 本工事に使用する主要骨材の生産地は、下表のとおりとする。これらの使用に当たっては、現地の生産業者と十分な協議を行い、品質、数量、納期について円滑な納入ができるよう調整するものとする。</p> <table><tr><th>工 種</th><th>種 別</th><th>採取場所</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>アスファルトコンクリート表層工</td><td>砕石</td><td>茨城県石岡市</td><td></td></tr><tr><td>アスファルトコンクリート基層工</td><td>砕砂</td><td>茨城県土浦市</td><td></td></tr><tr><td>アスファルトコンクリート橋梁レベリング層工</td><td>粗砂</td><td>茨城県阿見町</td><td></td></tr><tr><td>加熱アスファルト安定処理路盤工</td><td>細砂</td><td>千葉県香取市</td><td></td></tr><tr><td></td><td>石粉</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr><tr><td>セメント安定処理路盤工</td><td>砕石</td><td>栃木県佐野市</td><td></td></tr></table> <p>(2) 受注者は、監督員の確認を得て他の材料を使用することができる。</p> <p>(3) 前記、産地からの材料調達に支障が生じた場合は、監督員に通知するものとし、監督員が必要と認め変更を指示した場合は、この費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p>	工 種	種 別	採取場所	摘 要	アスファルトコンクリート表層工	砕石	茨城県石岡市		アスファルトコンクリート基層工	砕砂	茨城県土浦市		アスファルトコンクリート橋梁レベリング層工	粗砂	茨城県阿見町		加熱アスファルト安定処理路盤工	細砂	千葉県香取市			石粉	栃木県佐野市		セメント安定処理路盤工	砕石	栃木県佐野市	
工 種	種 別	採取場所	摘 要																											
アスファルトコンクリート表層工	砕石	茨城県石岡市																												
アスファルトコンクリート基層工	砕砂	茨城県土浦市																												
アスファルトコンクリート橋梁レベリング層工	粗砂	茨城県阿見町																												
加熱アスファルト安定処理路盤工	細砂	千葉県香取市																												
	石粉	栃木県佐野市																												
セメント安定処理路盤工	砕石	栃木県佐野市																												

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書
18-2-1

誤

交通規制の種別	区分内容	標準規制時間	摘 要
路肩規制 L × N	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する路肩規制A、路肩規制B及び路肩規制Cをいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	08:00～18:00 (09:00～17:00)	
車線規制 L × N × M	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する走行車線規制及び追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	08:00～18:00 (09:00～17:00)	
車線規制 L × N × M（夜）	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する走行車線規制及び追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	18:00～翌6:00 (19:00～翌5:00)	
車線規制 L × N × M（E 4）	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する走行車線規制及び追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	上り： 6:00～16:00 (7:00～15:00) 下り： 9:00～19:00 (10:00～18:00)	
固定規制 A 1 A 2 A 3	「道路保全要領（路上作業編）」の規定に準拠し、終日路肩規制を行うもので、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	
固定規制 B 1 B 2	「道路保全要領（路上作業編）」の規定に準拠し、終日中央分離帯規制を行うもので、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	夜間設置 (通行止めにて実施)
固定規制 C 1 C 2 C 3	「道路保全要領（路上作業編）」の規定に準拠し、終日車線規制を行うもので、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	
固定規制 D 1 D 2	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する終日追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	

①L、N、Mは、共通仕様書19-3-5「支払」に示す 注1）～注3）のとおり。

②上表の規制時間とは、1回当たりとして検測する交通規制工のうち、規制設置開始（標識設置開始）から規制撤去完了（標識撤去完了）までの時間である。

③（ ）内の時間は、交通規制内の施工可能時間（休憩時間を含む）を示す。

④路肩規制・車線規制・固定規制における保守を行う交通監視員及び交通監視員の休憩時間等の交代要員については、交通規制工に含まないものとする。

⑤固定規制における保守を行う交通監視員及び交通監視員の休憩時間等の交代要員については、交通規制工に含まないものとする。

⑥車線切替に際し、先頭固定規制が必要となった場合は原則として発注者が行うものとする。

注）交通規制の種別の（E 4）は東北自動車道での交通規制を示す。

正

交通規制の種別	区分内容	標準規制時間	摘 要
路肩規制 L×N	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する路肩規制A、路肩規制B及び路肩規制Cをいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	08:00～18:00 (09:00～17:00)	
車線規制 L×N×M	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する走行車線規制及び追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	08:00～18:00 (09:00～17:00)	
車線規制 L×N×M（夜）	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する走行車線規制及び追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	18:00～翌6:00 (19:00～翌5:00)	
車線規制 L×N×M（E4）	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する走行車線規制及び追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	上り： 6:00～16:00 (7:00～15:00) 下り： 9:00～19:00 (10:00～18:00)	
固定規制A1 A2 A3	「道路保全要領（路上作業編）」の規定に準拠し、終日路肩規制を行うもので、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	
固定規制B1 B2	「道路保全要領（路上作業編）」の規定に準拠し、終日中央分離帯規制を行うもので、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	夜間設置 （通行止めにて実施）
固定規制C1 C2 C3	「道路保全要領（路上作業編）」の規定に準拠し、終日車線規制を行うもので、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	
固定規制D1 D2	「道路保全要領（路上作業編）」に規定する終日追越車線規制をいい、「率計上工事に関する事項」の契約参考図書に示す交通規制図に基づき実施するもの。	終日	

①L、N、Mは、共通仕様書19-3-5「支払」に示す 注1）～注3）のとおり。

②上表の規制時間とは、1回当たりとして検測する交通規制工のうち、規制設置開始（標識設置開始）から規制撤去完了（標識撤去完了）までの時間である。

③（ ）内の時間は、交通規制内の施工可能時間（休憩時間を含む）を示す。

④路肩規制・車線規制における保守を行う交通監視員の休憩時間等の交代要員については、交通規制工に含まないものとする。

⑤固定規制における保守を行う交通監視員及び交通監視員の休憩時間等の交代要員については、交通規制工に含まないものとする。

⑥車線切替に際し、先頭固定規制が必要となった場合は原則として発注者が行うものとする。

注）交通規制の種別の（E4）は東北自動車道での交通規制を示す。